

第18回吹上駅から秩父鉄道行田市駅

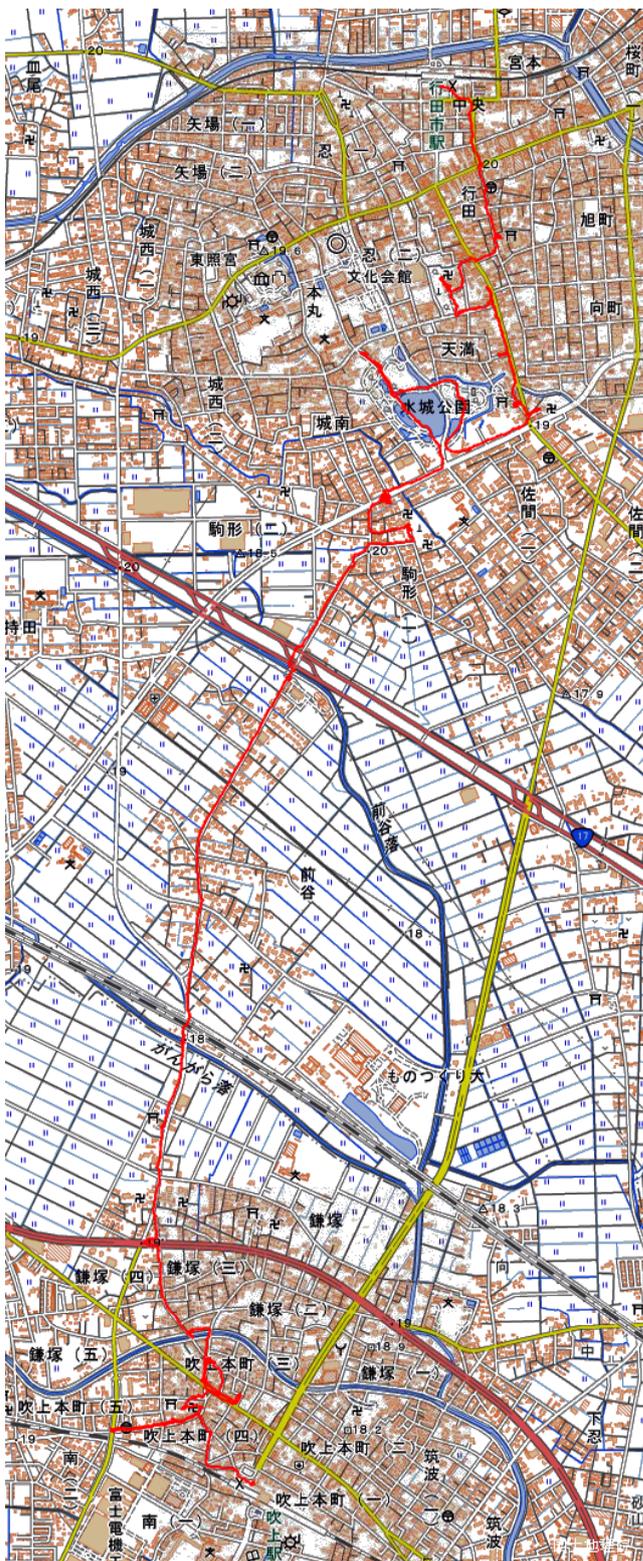
実施日 2023(令和5)年2月8日(水) 天候 晴れ 暖かい

参加者 折本 文雄、前北 勝司、中田 信義、中島 征雄 計4名

歩行距離: 9.7km。 累計歩行距離 168.8km。

全体所要時間: 3時間57分。移動時間: 2時間51分。停止時間: 1時間06分。

移動平均速度: 3.39km/h。全体平均速度: 2.44km/h。



JR吹上駅に9時40分までに揃ったので、吹上駅北口を9時49分に出発。高崎線に沿って西へ進むと高崎線の踏切・JR松山街道踏切に出る。(9:52)この道が旧街道(八王子千人同心日光往還)で、右折する。次の十字路を左折。

70m程で道路にぶつかる。この左右の道路が**中山道**である。左折し、吹上神社の前を通り、旧中山道を300m弱進むと「中山道間の宿」の石柱と説明板がある。(9:59)

中山道に戻り、吹上神社を参拝。(10:04)左折した丁字路から約60m程先の分かれ道が「中山道」と「日光往還」が重なった街道で間の宿として立場が出来、賑わっていたという。途中の「東曜寺」に寄り(10:06)、北側の「いぼ地藏尊」をお詣りし(10:10)、街道に出る。

中山道と日光往還が分かれるY字路は中山道を進み県道に出る。右折すると「中山道道標」の石柱がある。(10:12)

明治天皇御駐輦址碑があるので探したが一本道を間違えただけなのに苦労させられた。が、無事に見つけた。(10:23)

県道から旧街道(日光往還)に入り、「行田(忍)馬車鉄道道路」を横切り、元荒川を佐賀橋で渡る。元荒川左岸を上流へ(元荒川の両岸は桜並木でその時期は素晴らしいと思う)70m程で「新佐賀橋」がある。(10:30)この橋の親柱に「忍松山路線」と刻まれており、橋は元荒川では珍しいアーチ型で美しい。

千人同心日光往還・忍松山路線はここ新佐賀橋から水城公園辺りまでほぼ一直線に行田(忍)馬車鉄道道路を通る。

途中、本倉稻荷に寄り進むと、がらがら落を渡る。(10:48)橋の中程に「行田馬車鉄道絵」のプレートが埋め込まれている。「落」とは農業排水路のこと。

新幹線を潜り、前谷落、国道17号線バイパスの手前で休憩を取る。(11:08~15)街道を直進すると「新兵衛地藏常夜燈」がある。(11:23)

直ぐ先で右折し、奥の左手に「遍照院」がある。(11:27)本尊は駒形薬師として有名とのこと。薬師堂脇から南大通りに出て右折。すぐ先の「めんはうす健」で昼食。(11:37~12:12)

南大通りを東へ進み、200m程の交差点を左折、公園通りから水城公園に入る。両側池の中道を進み、「御三階櫓跡」石柱を見て(12:28)、公園通りを東に渡り、南大通りに出て左折。直ぐに木造の足袋蔵がある。足袋蔵は昭和初期に建てられた足袋原料倉庫である。(12:42)

次の高源寺交差点で古墳通りを渡り、左折し右側の「高源寺」を訪れる。(12:46~52)高源寺の縁起は、秀吉小田原攻めの石田三成忍城水攻めの折、忍城佐間口守将正木丹後守利英が忍城開城後水攻め彼我戦没者の霊を弔うため、当寺を開基した。

高源寺の古墳通りを渡った向かいに「佐間天神社」がある。(12:53~58)正木丹波守利英の屋敷もあったとのこと。

古墳通りを100m弱進んだ左奥に「天満口御門跡」石柱がある。また、古墳通りを100m強に2階建ての土蔵・足袋蔵奥貫蔵があり、その先に「八間口御門跡」石柱がある。

足袋蔵奥貫蔵と八間口御門跡の間の丁字路を西に進むと「新兵衛橋」があり、その先の「清善寺」がある。(13:15~26)清善寺は忍城主成田氏十六代の開山。境内に「新兵衛地藏尊」が祀られている。

古墳通りの一本東の「八幡通り」に出て「行田八幡神社」へ向かう。八幡神社にお詣り(13:30~35)。

八幡神社から北に向かい、秩父鉄道行田市駅に13:45に着く。今日はここまで。

13:56発に乗り熊谷駅に向かう。



吹上駅北口



中山道「間の宿」解説版前



休憩



新兵衛地藏常夜燈



昼食 めんはうす健



水城公園



水城公園



高源寺



清善寺入口 新兵衛地蔵常夜灯



行田八幡神社